

# 都議会だより

本 号 の 主 な 内 容

2～3面 ☆都議会議員一覧

4面 ☆わが会派 今年の抱負

☆「常任委員会」「議会運営委員会」「特別委員会」とは

☆都議会提供テレビ番組のお知らせ

東京都議会広報課



東京都議会 検索

令和8年(2026年)1月1日発行

☎ 163-8001 新宿区西新宿2-8-1

☎ (03) 5320-7126 FAX (03) 5388-1779

<https://www.gikai.metro.tokyo.lg.jp/>

東京消防出初式 (江東区)

写真提供: 東京消防庁

※ 1 / 6 開催

## 謹賀新年



東京都議会議長  
**増子 博樹**

明けましておめでとうございます。  
都民の皆様におかれましては、幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、世界陸上とデフリンピックが東京で開催されました。日本代表選手をはじめアスリートが躍動する姿に心揺さぶられ、会場が一体となる光景にスポーツの持つ力とすばらしさを改めて実感いたしました。都議会といたしましても、両大会の成果を一過性のものとせず、誰もが生涯にわたりスポーツに親しめる社会、そして、全ての人が輝くインクルーシブな街・東京の実現に取り組んでまいります。

近年、自然災害による被害が相次いでいます。東京においても、昨年9月に区部南部などにおい



東京都議会副議長  
**菅野 弘一**

新年おめでとうございます。  
都民の皆様には、清々しい新春をお迎えのことと存じます。

昨年は、日本では初となるデフリンピックが東京で開催され、世界中から多くの選手が参加し、成功裏に幕を閉じました。大会を契機として、デジタル技術の活用により、あらゆる人々のより円滑な交流や移動を実現するなど、共生社会の実現に向けた取組を一層進めていかなければなりません。

都議会では、障害の有無によって分け隔てられることなく、互いに意思を伝え、理解し、尊重し合いながら安心して生活することができる社会の

## 新年のご挨拶

実現を目指し、議員提案による「東京都障害者情報コミュニケーション条例」を全会一致で可決し、昨年7月1日から施行されています。今後とも議会として、誰もがその人らしく活躍できる東京の実現に努めてまいります。

都政においては、喫緊の課題である物価高騰への対応を進め、東京の経済を支える中小企業をはじめとした事業者や、都民の皆様への支援を着実に進めていく必要があります。また、少子高齢化対策、気候変動対策、災害に強いまちづくりなどの取組も推し進めていかなければなりません。

私は副議長として、こうした課題の解決に向け、議長とともに、都議会がその役割を十分に果たせるよう、全力を尽くしてまいります。皆様には、都議会の活動に対し、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。












新しい年が皆様にとりまして更なる飛躍の年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

て大雨による浸水被害があり、10月には八丈島が台風による甚大な被害を受けました。都では、昨年3月に「東京防災アクションプラン」を改定し、令和6年能登半島地震の教訓や東京の特性等を踏まえ、ハード・ソフト両面から防災対策の充実・強化を図っております。引き続き、都民の皆様の命と財産を守るため、しっかりと対策を前に進め、安全で安心な東京の実現に尽くしてまいります。

そして、少子高齢化対策や物価高騰対策など、生活に密接に関わる課題の解決に向けた取組も重要です。都民の負託を受け、二元代表制の一翼を担う都議会は、今後とも、こうした諸課題の解決に向け、執行機関との真摯な議論を積み重ね、皆様の声を都政に反映させてまいります。私も議長として、都議会の使命と責任を強く自覚し、皆様の信頼と期待に応えられるよう全力を尽くす決意でございます。

年頭に当たり、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



 <p>高野 たかひろ (世田谷区) 厚生</p>	 <p>福島 りえこ (世田谷区) ◎総務</p>	 <p>おぎの しん (大田区) 経港</p>	 <p>山口 せいや (目黒区) 財政</p>	 <p>成清 梨沙子 (墨田区) 公企</p>	 <p>保坂 まさひろ (台東区) 環建</p>	 <p>増子 博樹 (文京区) 公企</p>	 <p>高橋 まきこ (中央区) 都市</p>	 <p>都民ファーストの会 東京都議団 32人</p>	 <p>都議会議員一覧 令和7年12月1日現在 (会派等別)</p>
 <p>小川 ゆうた (葛飾区) △文教</p>	 <p>後藤 なみ (足立区) △公企、○議連</p>	 <p>おじま 紘平 (練馬区) △警消、◎議連</p>	 <p>中山 詩都 (板橋区) 文教</p>	 <p>さいとう 和樹 (荒川区) 総務</p>	 <p>こまざき 美紀 (北区) △総務</p>	 <p>本橋 ひろたか (豊島区) 総務</p>	 <p>あかがく こよ子 (杉並区) △財政</p>	 <p>荒木 ちはる (中野区) 厚生</p>	 <p>龍円 あいり (渋谷区) ○厚生</p>
 <p>寺前 ももこ (日野市) 文教</p>	 <p>松岡 あつし (小平市) 都市</p>	 <p>藤井 あきら (町田市) △環建</p>	 <p>内山 真吾 (昭島市) ○文教、△議連</p>	 <p>小山 くにとけ (府中市) 警消</p>	 <p>森村 隆行 (青梅市) ○警消、△議連</p>	 <p>山田 ひろし (三鷹市) ○財政</p>	 <p>伊藤 大輔 (立川市) ○都市、議連</p>	 <p>両角 みのる (八王子市) △経港</p>	 <p>山田 あさみ (江戸川区) 経港</p>
 <p>せりざわ 裕次郎 (品川区) 厚生</p>	 <p>山崎 いっほ (江東区) 経港</p>	 <p>藤崎 こうき (墨田区) 財政</p>	 <p>吉住 はるお (新宿区) △財政</p>	 <p>菅野 ひろし (港区) △警消</p>	 <p>東京都議会 自由民主党 22人</p>	 <p>尾崎 だいすけ (北多摩第三) 警消、議連</p>	 <p>関野 たかひろ (北多摩第二) 環建</p>	 <p>遠藤 ちひろ (南多摩) 公企</p>	 <p>清水 やすこ (西多摩) ◎環建</p>
 <p>伊藤 しょうこう (八王子市) △厚生</p>	 <p>宇田川 聡史 (江戸川区) 警消</p>	 <p>平田 みつよし (葛飾区) ◎財政、△議連</p>	 <p>ほっち 易隆 (足立区) △文教</p>	 <p>柴崎 けんいち (練馬区) △公企</p>	 <p>河野 ゆうき (板橋区) 都市</p>	 <p>早坂 義弘 (杉並区) 総務</p>	 <p>小松 大祐 (世田谷区) 公企、○議連</p>	 <p>ゆもと 良太郎 (大田区) 文教</p>	 <p>青木 英太 (目黒区) ○都市</p>
 <p>中山 ひろふみ (台東区) ◎都市</p>	 <p>三雲 崇正 (新宿区) 経港</p>	 <p>東京都議会立憲民主党。 ミライ会議・生活者 ネットワーク・無所属の会 22人</p>	 <p>三宅 まさ彦 (島部) 警消</p>	 <p>渋谷 のぶゆき (北多摩第四) ○経港、議連</p>	 <p>本橋 たくみ (北多摩第二) 環建</p>	 <p>田村 利光 (西多摩) 環建</p>	 <p>浜中 のりかた (西東京市) ◎厚生</p>	 <p>星 だいすけ (町田市) 総務</p>	 <p>増山 あすか (府中市) ○総務、議連</p>
 <p>藤井 ともりの (練馬区) ○総務</p>	 <p>宮瀬 英治 (板橋区) ○警消</p>	 <p>関口 健太郎 (杉並区) ◎文教</p>	 <p>西沢 けいた (中野区) △都市、議連</p>	 <p>中田 たかし (渋谷区) △財政、△議連</p>	 <p>風間 ゆたか (世田谷区) △環建、議連</p>	 <p>おけや まさと (大田区) 文教</p>	 <p>もり あい (大田区) ○経港</p>	 <p>西崎 つばさ (目黒区) 総務</p>	 <p>ひがし ゆき (品川区) 厚生</p>

所属している委員会の略称説明 (◎委員長 ○副委員長 △理事)


常任委員会／総務…総務委員会、財政…財政委員会、文教…文教委員会、都市…都市整備委員会、厚生…厚生委員会、経港…経済・港湾委員会、環建…環境・建設委員会、公企…公営企業委員会、警消…警察・消防委員会 議連…議会運営委員会



 <p>岩永やす代 政務調査会副会長 (北多摩第二) 厚生</p>	 <p>岩佐ゆきひろ (南多摩) 財政</p>	 <p>桐山ひとみ 政務調査会副会長 (西東京市) △文教</p>	 <p>竹井ようこ 幹事長 (小平市) 警消、○議連</p>	 <p>東友美 (町田市) 厚生</p>	 <p>中村ひろし 副団長 (三鷹市) 環境</p>	 <p>笹岡ゆうこ (武蔵野市) 総務</p>	 <p>鈴木木烈 幹事長代行 (立川市) △財政</p>	 <p>細貝悠 (八王子市) 公企</p>	 <p>銀川ゆい子 (足立区) △公企</p>
 <p>慶野信一 政務調査会長代行 (荒川区) △経港</p>	 <p>大松あきら 副幹事長 (北区) 財政</p>	 <p>谷公代 (豊島区) 文教</p>	 <p>まつばら多美子 政務調査会長 (杉並区) 警消、議連</p>	 <p>久保りか (中野区) 都市</p>	 <p>たかく則男 副政務調査会長 (世田谷区) ○公企</p>	 <p>伊藤こういち 議員団団長 (品川区) ○警消</p>	 <p>細田いさむ 副幹事長 (江東区) 文教</p>	 <p>加藤雅之 副幹事長 (墨田区) △都市</p>	<div>都議会公明党 19人</div>
 <p>いいだ健一 (北多摩第三) 経港</p>	 <p>高田清久 (北多摩第二) 総務</p>	 <p>村松しただ (町田市) 環境</p>	 <p>東村邦浩 幹事長 (八王子市) △警消、△議連</p>	 <p>竹平ちはる 副政務調査会長 (江戸川区) △環境</p>	 <p>北口つよし 副政務調査会長 (葛飾区) ○財政</p>	 <p>うすい浩一 副幹事長 (足立区) 厚生</p>	 <p>大竹さよこ (足立区) 公企</p>	 <p>小林健二 幹事長代行 (練馬区) 総務、議連</p>	 <p>かまた悦子 副政務調査会長 (板橋区) ○厚生</p>
 <p>とや英津子 政策調査会長 (練馬区) ○環境、議連</p>	 <p>竹内愛 (板橋区) 財政</p>	 <p>せいの恵子 (北区) 文教</p>	 <p>米倉春奈 政策調査会長代理 (豊島区) △厚生、議連</p>	 <p>原田あきら (杉並区) 都市</p>	 <p>里吉ゆみ 幹事長 (世田谷区) 警消、△議連</p>	 <p>藤田りょうこ 政策調査副会長 (大田区) △経港</p>	 <p>福手ゆう子 (文京区) 公企</p>	 <p>大山とも子 団長 (新宿区) ○経港</p>	<div>日本共産党 東京都議会議員団 14人</div>
 <p>福井ゆうた 総務会長 (大田区) 経港</p>	 <p>高橋巧 政務調査会副会長 (江東区) 文教</p>	 <p>おくもとゆり (新宿区) ○公企</p>	 <p>宮崎大輔 政務調査会長 (港区) 都市、議連</p>	<div>国民民主党 東京都議会 参政党 9人</div>	 <p>原のり子 (北多摩第四) 厚生</p>	 <p>田中とも子 (北多摩第三) 環境</p>	 <p>尾崎あや子 (北多摩第二) △都市</p>	 <p>清水とし子 (日野市) ○文教</p>	 <p>斉藤まりこ 政策調査副会長 (足立区) 総務</p>
<div>地域政党 自由を守る会 2人</div>	 <p>江崎さなえ 総務会長 (練馬区) ○公企</p>	 <p>望月まさのり 幹事長 (世田谷区) △総務、議連</p>	 <p>もがみよしのり 政務調査会長 (大田区) 財政</p>	<div>東京都議会 参政党 3人</div>	 <p>天沼ひろし 政務調査会長代行 (江戸川区) ○環境</p>	 <p>ときざき直行 政務調査会副会長 (葛飾区) 警消</p>	 <p>山口花 副幹事長 (練馬区) △厚生</p>	 <p>国崎たかし 総務会副会長 (杉並区) 財政</p>	 <p>坂本まさし 幹事長 (世田谷区) △総務、議連</p>
 <p>漢人あきこ (小金井市) 都市</p>	<div>無所属 (グリーンな東京) 1人</div>	 <p>滝田やすひこ (八王子市) 公企</p>	<div>無所属 (新時代の八王子) 1人</div>	 <p>しのはりか (品川区) 環境</p>	<div>無所属 (素・品かきい素を) 1人</div>	 <p>さとうさおり (千代田区) 経港</p>	<div>無所属 (やちよの会) 1人</div>	 <p>上田れい子 政務調査会長 (江戸川区) 経港</p>	 <p>さんのへあや 幹事長 (江東区) 都市</p>



わが会派  
今年の抱負



都民ファーストの会  
東京都議会  
幹事長  
おじま 紘平

これから都民とともに、  
希望をもたらず都政へ


長引く物価高騰の影響により、都民生活は依然として厳しい状況が続いています。また昨年10月に発生した台風22号・23号により、八丈島や青ヶ島が被災しました。深刻なダメージを受けた経済もインフラも、復興させていかななくてはなりません。

都民ファーストの会東京都議団は都民の皆さまの声を聴き、予算・制度として形にし、出産・子育て支援、高齢者や障がい者支援、それを支える保育・介護職員への支援など「人」に焦点を当てた政策を進めてきました。物価高騰への対応や被災地の復旧・復興もこれで十分とは考えていません。重要なのはスピード感です。本年も引き続きあらゆる手段を講じつつ、都民の生活不安・将来不安を解消してまいります。

また、持続可能な東京をつくるには将来に向けた投資も重要です。道路やトンネル、橋梁、水道・下水道などの都市インフラは予防保全型の管理、計画的な更新を心がけてきましたが、首都直下地震や南海トラフ地震、富士山噴火などの災害リスクも高まる中、防災対策も加速させていかななくてはなりません。さらなる都市の強靱化を図りながら「強い東京」を実現します。

課題も山積する中ではありますが、皆さまには希望をもって一年を迎えていただきたいと思ひます。本年も小池知事と連携しながら政策実現に邁進し、都議会第一会派としての責任を果たしてまいります。

物価高対策や格差是正で  
都民のための都政実現を




東京都議会立憲民主党・ミライ会議  
生活者ネットワーク・無所属の会  
幹事長  
竹井 よここ

昨年6月の都議選後、私たち22名の都議は、新会派「東京都議会立憲民主党・ミライ会議・生活者ネットワーク・無所属の会」を立ち上げました。多様なバックグラウンドがありながらも志や理念を同じくする議員の集合体です。本年も私たちは、人権を尊重し、多様性を認め合い、誰もがその人らしく生きられる東京を目指し活動してまいります。都と議論を交わして、改革も進めていきます。

昨年は、一般家計で年間3万円超の負担が増えた試算がありますが、私たちは持続的な賃上げを進めることが重要と考え、都が中小企業への支援を拡充することで賃金上昇を促すなど、暮らしを支える提案を行っています。また、住居費が高騰する中でも皆さんが東京に住み続けられる環境を作っていきます。物価高の影響は、義務教育にも及んでいることから、学用品や修学旅行費などの学校教育費も積極的に支援すべきです。東京の問題として、火葬料金の高騰があり、料金引き下げを含め、火葬能力の強化も必要です。戦後80年を経た今日、平和施策もさらに強化すべきと考えております。

つながって支え合う共生社会の実現に向けて会派一丸となって取り組んでまいります。

首都東京の発展に向けて都民  
のために全力で取り組みます




東京都議会  
自由民主党  
幹事長  
小松 大祐

昨年の都議会議員選挙において、我が党は都民の皆様から大変厳しい審判をいただきました。選挙における民意を深く受けとめ、都民の皆様によりよい政策実現のために全力で取り組んでまいります。

長引く物価高騰は都民の生活を圧迫し続けています。現状の把握と正確な情報に基づき、都民、事業者の方々の声に耳を傾け、

家計応援計画実現へ全力傾注  
火葬問題など都政課題解決へ



都議会公明党  
幹事長  
東村 邦浩

暮らしや仕事の豊かさを感じられる政策を実現してまいります。


今、少子高齢化が急速に進んでいます。子育て世代が暮らしの豊かさを実感できるよう都民に寄り添った政策に力を注いでまいります。また、高齢者施策においては、地域社会全体で高齢者を支える体制を構築し、医療政策や介護サービス、住宅の確保など高齢者が安心して暮らし続けられる政策を推進してまいります。そのほか、首都直下地震や風水害などの災害に対する備え、教育政策、福祉保健医療政策、環境政策など都政を取り巻く課題は山積しております。

都議会自民党は、本年も国や区市町村と緊密に連携するとともに、都民の皆様からの信頼をいただき、山積する課題の解決に取り組んでまいります。

長引く物価高騰と激甚化する豪雨災害などへの対策を強力に推進するため、都議会公明党は、昨年の都議選での公約として重点政策に「家計応援計画」を掲げました。第一に子どもベーシックサービスの導入等に向けた「教育負担が『かからない』東京」、第二に5年で平均世帯年収200万円アップをめざす、「現役世帯の『所得が増える』東京」、第三に東京アプリ活用のポイント付与を1万1千ポイントまで増額する等「物価高に『負けない』東京」、第四に防犯・防災対策等「『安全・安心』な東京」に向けた諸政策の取組を推し進めております。すでに昨年10月からはシルバーパスの負担を1万2千円まで引き下げることができ、課題であった地域医療を力強く支えるための都政史上初の民間病院の基本ベッド料への支援金も継続に向けて取り組んでいます。このほか火葬問題など都政の喫緊の課題解決に向けても、法改正に向けた国提案や知事要望と本会議の質疑を重ねており、引き続き強力に働きかけてまいります。

今後とも、公明党の強みである国と市区町村とのネットワーク力をさらに強めながら、全力で都民の負託に応えてまいります。

対立・分断でなく共同を広げ  
明日への希望が見える年に



日本共産党  
東京都議会議員団  
幹事長  
里吉 ゆみ

暮らし、平和、人権、民主主義をめぐり、日本も世界も大きな分かれ道に立っています。ニューヨーク市では、家賃高騰の規制、市内を走るバスの無料化、富裕層への課税強化などを公約した民主社会主義者の市長が誕生しました。私たち日本共産党の政策と共通するものがあります。政治を変えるのは、主権者である国民、都民の声と行動です。対立や分断ではなく共同を広げ、今年が、よりよい明日への希望が見える年になるよう力を合わせること、日本共産党は心から呼びかけます。

国政では、「財界優先」「アメリカ言いなり」の自民党政治を終わらせることが必要です。日本共産党はその先に、利益追求最優先の資本主義を乗り越えて、人間の自由や個性が花開く未来社会を展望しています。都政では、都民の運動と連携して学校給食無償化など実現してきましたが、巨大噴水や神宮外苑再開発などの問題点を厳しくチェックするとともに、物価高対策、賃上げ支援、家賃助成をはじめとする公約実現に全力をつくします。

都議会提供

テレビ番組のお知らせ

テレビ東京(地デジ7ch)  
2026！希望に満ちた東京をめざして  
～東京都議会議長・副議長にきく～  
1月6日(火)10:00～10:25  
新年に当たり、東京都議会議長・副議長が都政の課題や今年の抱負などについて、ゲストを交えて語ります。  
〈問い合わせ先〉都議会 広報課  
☎(03)5320-7124

「都議会だより」配布と定期読者募集のお知らせ

「都議会だより」は年5回発行しており、新聞折り込みで配布するほか、都の施設や区市町村の窓口、図書館、都営地下鉄駅構内、公共機関窓口などにも置いてあります。また、都議会ホームページでもご覧になれます。

ご希望される方には、令和8年4月から1年間「都議会だより」を郵送でお届けいたします。定期読者の募集期間や申込方法等は次のとおりです。

【募集期間】 令和8年1月5日～2月28日

【申込方法】 ①送り先住所・氏名を記載した返信用封筒(長3：120ミリ×235ミリ)を5枚準備し、それぞれ110円切手を貼ってください。  
②①のとおり準備した封筒5枚を一つの封筒に入れて、下記申込先へお送りください。  
※2部以上希望される場合は、下記へお問い合わせください。

【郵送予定時期】 令和8年5月上旬、7月下旬、11月中旬、令和9年1月上旬、1月下旬

【申込先・問い合わせ先】〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 都議会 広報課 ☎(03)5320-7126

公職選挙法のお知らせ

公職選挙法により、議員が、選挙区内の人や団体に対し、年賀状等のあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く。)を出すことは禁止されています。

都民の皆様のご理解をお願いいたします。

令和8年第1回定例会の予定

都議会ホームページやメールマガジン(都議会e-News)などでお知らせいたします。

都議会 e-Newsのご案内

メールマガジン「都議会 e-News」は、定例会の開会予定などの最新情報をお送りしています。

配信を希望される方は、都議会ホームページから登録できます。

〈問い合わせ先〉都議会 広報課  
☎(03)5320-7126

「常任委員会」「議会運営委員会」「特別委員会」とは

委員会は、本会議に先立って議案の審査などを行う議会の内部機関です。

都の行政は広範多岐にわたり、かつ細分化・専門化しています。このことに対応し、審議の徹底を図り、能率的な議事運営を期するため、都議会では条例により、次の委員会を設置しています。

常任委員会	委員会名	所管局	
総務	総務	政策企画局、子供政策連携室、総務局、デジタルサービス局、人事委員会、選挙管理委員会、監査委員	
		財政	財務局、主税局、会計管理局、収用委員会
		文教	生活文化局、都民安全総合対策本部、スポーツ推進本部、教育委員会
都市整備	都市整備局、住宅政策本部		
厚生	福祉局、保健医療局		
特別委員会	経済・港湾	産業労働局、中央卸売市場、スタートアップ戦略推進本部、港湾局、労働委員会	
		環境・建設	環境局、建設局
公営企業	警察・消防	交通局、水道局、下水道局	
		公安委員会(警視庁)、東京消防庁	

常設されている委員会で、付託された議案や請願・陳情を審査します。また、所管する事項について調査を行います。現在は、条例によって9つの常任委員会が設置されており、議員はこのうちどれか1つに所属しています。

議会運営委員会

各会派の代表者などで構成されており、議会の運営方法などについて協議しています。

特別委員会

必要に応じて、特定の事件を審査するため本会議の議決により、臨時に設置される委員会です。予算の審査を目的とする予算特別委員会や、決算を審査するための各会計及び公営企業会計の2つの決算特別委員会は、毎年設置されるのが通例となっています。